

## (1 月 9 日) : 押し目買いで反発

ベトナム株は木曜日に反発、水曜日に急落し魅力的な価格になったため投資家は押し目買いに動いた。

ホーチミン取引所の VN 指数は 1.18% 上昇し 960.15 ポイントで取引を終えた。

出来高は 1 億 6610 万株で売買代金にして 3.2 兆ドンであった。

同指数は水曜日には 1.03% 下落し 948.98 ポイントで取引を終えていた。

224 銘柄が上昇し 113 銘柄が下落、46 銘柄は変わらずだった。

投資家は前日の下落で大きく値下がりをした銘柄に投資機会を求めた。

大型株が資金を惹き付け全体相場を支えた。ベトナム投資開発銀行 (BID) (+5.4%)、ベトコムバンク (VCB) (+2%)、ベティンバンク (CTG) (+3.7%)、ビンコムリテール (VRE) (+4%) だった。

原油価格と同じ動きになったのが石油関連銘柄だった。ペトロベトナムドリリング (PVD) (-2.9%)、ペトロベトナムテクニカルサービス (PVS) (-2.1%)、ビンソン製油化学 (BSR) (-3.7%)、ペトロベトナムコーティング (PVB) (-2.7%) などは下落した。

ロイター通信によると、世界の原油価格はソレイマニ氏の殺害後の高値を下回っており、米国ブレント原油先物指数は 65.41 ドルで推移している。

セクターごとでは 8 セクターが下落、卸売り、保険、石油ガス、水産加工などであった。

一方、17 セクターは上昇。IT、運輸、建設資材、不動産、銀行、プラスチック化学などであった。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.92% 上昇し 101.25 ポイントで取引を終えた。

出来高は 2470 万株で売買代金にして 3030 億ドンであった。

同指数は水曜日に 1.07% 下落していた。

外国人投資家はホーチミン取引所で 1419 億ドンの買い越し、ハノイでは 62 億ドンの売り越しだった。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。